LIXIL

NEWSLETTER

報道関係各位

2026年10月28日
株式会社LIXIL

世界的建築家・隈研吾氏が語る「幸せなデザイン」
次世代デザインを探求するLIXIL公式Podcastの最新エピソードを公開

LIXILデザイン責任者が紐解く、「負ける建築」の原点と未来の夢

株式会社LIXIL（以下LIXIL）は、LIXIL GLOBAL DESIGNが展開する公式Podcast（ポッドキャスト）番組「LIXIL Facets of Design」（リクシル・ファセッツ・オブ・デザイン／デザインの多面性）にて、日本を代表する世界的建築家、隈研吾氏をゲストに迎えた最新エピソードを公開しました。「LIXIL Facets of Design」は、LIXILのChief Design & Brand Identity OfficerであるPaul Flowers（ポール・フラワーズ）がホストを務め、世界的に活躍するデザイナーや建築家、業界のパイオニアたちとの独占対談を通じて、未来のデザインを拓くイノベーションや多様な視点を探求しています。今回の最新エピソードでは、隈氏が抱く奥深い建築哲学と精力的な活動の原動力に迫りました。

書き起こし記事「隈研吾が見る建築の現在・過去・未来」はこちら：
https://www.lixil.co.jp/corporate/design/story/podcast202609

世界の知性と繋がり、デザインの未来を共創する「LIXIL Facets of Design」
最高のアイデアはコラボレーションから生まれる。暮らしの未来を探求し続けるLIXILにとって、デザインとは単なる製品の造形にとどまらず、人びとのライフスタイルや社会のあり方そのものを豊かにする極めて重要な要素です。本番組ではこれまで、Appleのインダストリアルデザイングループ・ディレクターを務めたRobert Brunner（ロバート・ブルーナー）氏や、インドを拠点に活動し数々の国際的な建築賞を受賞するSanjay Puri（サンジェイ・プリ）氏など、デザイン界を牽引する錚々たる権威をゲストに迎えてきました。「知の共有」の精神を基盤として、第一線で活躍するクリエイターたちの知識や経験、多様な視点を皆さまにも広く共有することで、グローバルなデザインコミュニティの育成に貢献するとともに、共により良い未来を築く

ためのインスピレーションを提供することを目的としています。この熱意と深い対話は国境を越えて広く共感を集め、LIXIL GLOBAL DESIGNの公式Instagramで公開されたPodcastのハイライト動画の総再生回数は5,000万回超と、大きな反響を呼んでいます。

隈研吾氏との対話から紐解く、これからの社会に向けた「幸せなデザイン」
今回ゲストに迎えた隈研吾氏は、自然と建築を融和させ、世界中に名建築を生み出し続ける現代最高峰の建築家の一人です。本対談は、隈氏の創造の源泉と精神性に深く潜り込む内容となっています。10歳の時に新横浜駅や国立代々木競技場に衝撃を受けたという幼少期の原体験から、サハラ砂漠での調査を経て見出した「負ける建築」という哲学について語られています。
特に深い示唆を与えてくれるのが、2021年に完成した国立競技場で47都道府県の木材を使用した背景にある思想です。人口減少や高齢化が進む現代社会に向けた「幸せなデザイン」のあり方など、隈氏の建築思想の変遷が紐解かれます。人間と自然が再び繋がり、循環していく社会をどう構築するのかという根源的な問いに対する思考プロセスは、LIXILが目指す持続可能で豊かな住まいづくりのビジョンと強く共鳴するものです。
さらに、旧帝国ホテルのタイルを通じてLIXILブランドの一つであるINAXと協業したフランク・ロイド・ライトからの影響や、将来の夢として「宗教や宗派の垣根を超えて、すべての人びとが祈りを捧げるための場所」を作りたいという思いに至るまで、日本の読者にとって非常に興味深い、示唆に富んだ内容となっています。

■「LIXIL Facets of Design」とは
LIXILのChief Design & Brand Identity OfficerであるPaul Flowersがホストを務める、LIXIL GLOBAL DESIGNの公式Podcast番組です。世界的に活躍するデザイナーや建築家、業界のパイオニアたちとの独占対談を通じて、未来のデザインを拓くイノベーションや多様な視点を探求するプロジェクトとして継続的に展開しています。

「LIXIL Facets of Design」：
https://podcasts.apple.com/jp/podcast/facets-of-design/id1807954528
Podcast配信先： Spotify、Apple Podcasts、YouTube、Amazon Music

■LIXILのデザインについて
LIXILは、ロンドン、ニューヨーク、東京、常滑、デュッセルドルフ、シンガポールなど、建築の中心地となる世界8都市にデザインスタジオを設置。デザインの力を軸に据えて、暮らしの未来を日々探求しています。
100名を超える社内デザイナーは、今よりも少し先の暮らしを思い描きながら、製品の色や形、機能やサービスだけでなく、人びとのライフスタイルそのものをデザインします。消費者をより深く知り、理解することが、LIXILのデザインの基盤となります。その結果のひとつとして、LIXIL製品は毎年数々の国際的なデザイン賞を受賞し、グローバルにおいても高い評価を得ています。

LIXIL GLOBAL DESIGN
website　https://www.lixil.co.jp/corporate/design/
Instagram　https://www.instagram.com/lixilglobaldesign/
Pinterest　https://jp.pinterest.com/lixilglobaldesign/

About LIXIL
LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約53,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。
日本国内においては、「愛すべき日常を、つくろう。」をブランドスローガンとして掲げたLIXILをはじめとする、日本の住まいと暮らしに深く根差したブランドを幅広く展開しています。
株式会社LIXIL（証券コード: 5938）は、2026年3月期に1兆5,107億円の連結売上収益を計上しています。
LIXILグローバルサイト：https://www.lixil.com/jp/

発行元
株式会社LIXIL（http://www.lixil.com/jp）
本社：東京都品川区西品川一丁目1番1号大崎ガーデンタワー24F
※このリリースは、LIXIL Newsroom（https://newsroom.lixil.com/ja/）でも発表しています。